Datamining rep1 205713B 朝比奈太郎 2022/04/24

Level1

ビールに関連すると考えられる5つの要素からなる150のデータセットを用いて、3つのクラスに分ける。要素は具体的に、Brew NO., OG, ABV, pH, IBUの5つであり、クラスはIPA, Light Lager, Premium Lagerの3つに分類される。要素の1つである、Brew No.はバッチ番号に当たるため、考慮せずに残りの４要素でクラス分けをおこなう。

登録日: 03/16/2022

URL: <https://www.kaggle.com/datasets/ankurnapa/ankurs-beer-data-set>

Level2

サンプル数 : 150

特徴ベクトルの次元数 : 4

各特徴の説明とデータ形式

OG -発酵前に麦汁に含まれる発酵可能な砂糖の量を指す

ABV - 包装前の最終ビールの体積によるアルコールの値。

pH - 包装前のビールのpHの値。

IBU – 国際苦味単位

データ形式は全ての要素において、数値データ(量的変数)である。

分類クラス数 : 3

クラスの説明

IPA – ビールの原材料の1つであるホップを大量に使用されて作られるビール。

Light Lager – 通暁のビールに比べてアルコール含有量やカロリーが低いビール。

Premium Lager – アルコール含有量に基づいてプレミアムを定義している。プレミアムラガーはABVの値が4.5%以上のものとする。(一般的なビール業界ではこのアイディアは採択されていない)